

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	重心・医ケア児 児童発達支援・放課後等デイサービス ぽかぽか川崎			
○保護者評価実施期間	2025年 10月 1日 ~ 2025年 11月 10日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数)	7
○従業者評価実施期間	2025年 10月 1日 ~ 2025年 10月 31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 11月 12日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用してくださる方、または保護者の満足度が高い 安心して通所してもらえる、 楽しみにもらっていること。	支援プログラムが固定されないよう、季節の行事や 製作を取り入れながら、内容を決めています。	引き続き、様々な活動を取り入れていきます。
2	個別支援計画に基づく療育レベルの高さ	利用者本人、保護者はもちろんのこと、本人を取り巻く 支援の輪の中でぽかぽかとしてできることを模索、検討 しています。個別支援計画については保護者にわかりやすく 説明し、同じゴールに向けて支援を行っています。	引き続き、利用者本人を取り巻く皆様へ情報発信 情報共有をしながら更なる充実に努めます。
3	重心経験豊富なスタッフ・看護師の充実	それぞれの個性、資格等を活かしつつ、 子ども一人ひとりに向き合っています。 いかなる医療的ケアにも対応ができる看護師を 毎日、複数名配置しています。	スタッフ同士で、個人の困りごとを情報共有し、 アドバイスや研修を通して、より良い支援ができるよう 努めます。また、研修を通して自己研鑽に努めます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	施設の広さ	浴室を作ることで発達支援室の面積が小さくなってしまった。車いすや座椅子を置くスペースが狭いと考えられます。	整理整頓を心がけ、発達支援室の広さが確保できるよう努めます。またその日のプログラム内容に合わせて、室内のレイアウトを変更する等、スペースを整えます。
2	地域との交流機会が不足していること	保育所や幼稚園等との交流や地域の子どもと活動する機会を活動として提供できていません。開所間もないこともありますですが、まずは自事業所での支援の充実を図ることを優先させました。	保護者の方の要望などを伺いながら、必要とされている交流の方法などを検討していきます。
3	保護者同士の交流機会の少なさ	交流の機会を求める声と現状で満足との意見が分かれため、ニーズに応じた柔軟な対応が求められています。保護者会がまだ実施できておらず、交流の時間が確保できていないことが要因と考えます。	参観なしの交流会のみの保護者会を開催するなども検討し、保護者のニーズに応じた開催方法を検討していきます。

		公表 保護者等からの事業所評価の集計結果						
事業所名	ぽかぽか川崎	公表日 2025年11月12日						
			利用児童数 12			回収数 7		
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	はい 5	どちらともいえない 1	いいえ 1	わからない	ご意見 ・スタッフの目が行き届くのは安心だが活動によってはせまそう。	ご意見を踏まえた対応 浴室を作ることで発達支援室の面積が小さくなってしまいました。整理整頓を心がけ、発達支援室の広さが確保できるように努めます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	7					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5	2				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7					
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6	1				
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	7					
	7	子どものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	7					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7					
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	2	1	1	3		
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	7					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	7					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2	1	1	3		
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	7					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6	1			・面談の時に頂いたアドバイスを参考にしているので助かっています。	貴重なご意見ありがとうございます。より一層充実した支援ができるよう精進して参ります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	2	2	2		

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5	1		1		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	5	1		1	・最近お写真がこない	日頃の様子がわかるような写真をお送りできるように努めます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3	1	1	2		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3	1		3		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3	1		3		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	4	1		2		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	7				・スタッフの方の顔を見ると大喜びで行くので安心感は十分にあると思います。	貴重なご意見ありがとうございます。より一層充実した支援ができるよう精進して参ります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	7				・当日は学校よりもほかさんに気がいっています。 ・明日はほかほかさんだよー!と伝えるときやー!と喜んでいます!	貴重なご意見ありがとうございます。より一層充実した支援ができるよう精進して参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	7				・大満足です!!	貴重なご意見ありがとうございます。より一層充実した支援ができるよう精進して参ります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		事業所における自己評価結果				
					公表日	2025年 11月 12日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	1			
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4				
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	1			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	1			
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	2	2			
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	1			
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	2			
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	1			
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	3			
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	1	3			
適切な支	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	3	1			
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4				
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4				
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4				
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	1			
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4				
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4				

援 の 提 供	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4			
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4			
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	1		
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	1		
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4			
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4			
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	4			
	25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4			
	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4			
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4			
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	2		
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4			
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーザーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	3		
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	3		
	33 (自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	1	3		
	34 曰頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4			
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレンツ・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	3		
	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4			
	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4			
	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4			

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		4		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	2		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	3		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	1		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	1		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2	2		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	3			